

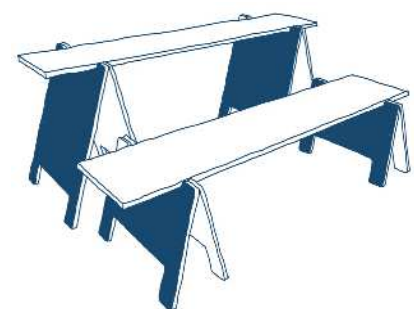


AA ファニチャー

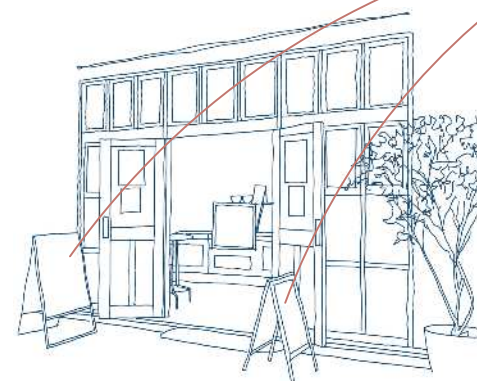
茶沢通りを歩いていると店舗の前にある立って看板をよく目にします。いわゆるA型看板と言われるものが多く、これらは街や通りの景観をつくるとともに、賑わいの創出一役買っています。その佇まいは様々で、少し道路にはみ出して置かれているかと思えば歩道にドーンと置いてあったり、或いは店舗横に申し訳なさそうに置いてあったり。そこには歩道が法律上は道路であることによる店舗と道路のギクシャクした関係が垣間見られます。ここでその是非を問うつもりはありません。少なくとも歩行者天国時は思いっきり看板を道路に出してみたら通りや街がもっと楽しくなるのではないかなと思うのです。そこで、茶沢通りでよく目にするA型看板を茶沢通りのアイコンとして抽出しそれをストリートファニチャーとして仕立て活用することを提案します。具体的には、A型看板を二つ並べ、そこに棚板を掛け渡すことで簡易的なベンチやテーブル、棚を設えます。そして、これらを通りに沿って点在させることで、茶沢通り全体に憩いの場や交流の場をつくり出します。また、柱脚には黒板塗料を施し、看板本来の機能を持たせることで店舗と道路が繋がり、茶沢通り全体が楽しく活気づくような、そんな提案です。

■使用方法 その1

Sサイズはベンチとして、Lサイズはテーブルとして使用し通りに沿って並べていくことで茶沢通りに憩いの場を創出します。



店先でよく見るA型看板。これらを茶沢通りのアイコンとして抽出。

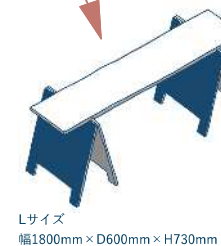
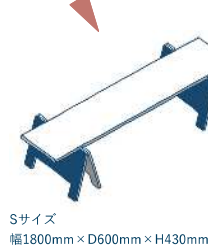


■使用方法 その2

Lサイズの上にSサイズを重ねたり、Sサイズを重ねることで棚となり、飲食店等の店頭販売やマルシェ等で使用することによりに茶沢通りに交流の場を創出します。

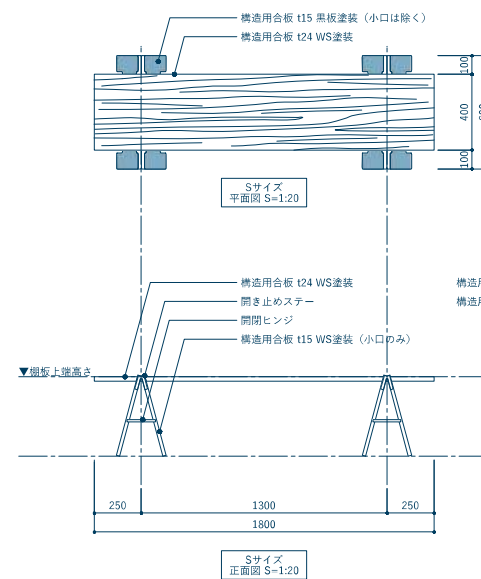
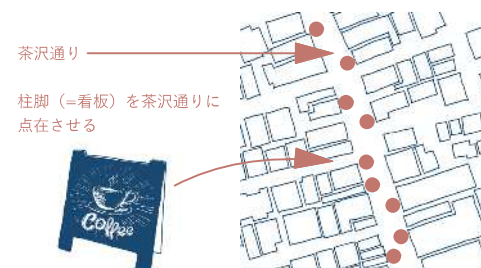


看板を2つならべ、そこに棚板を掛け渡す。ストリートファニチャーとして幅広く活用できるようにSサイズとLサイズの2サイズを設定。



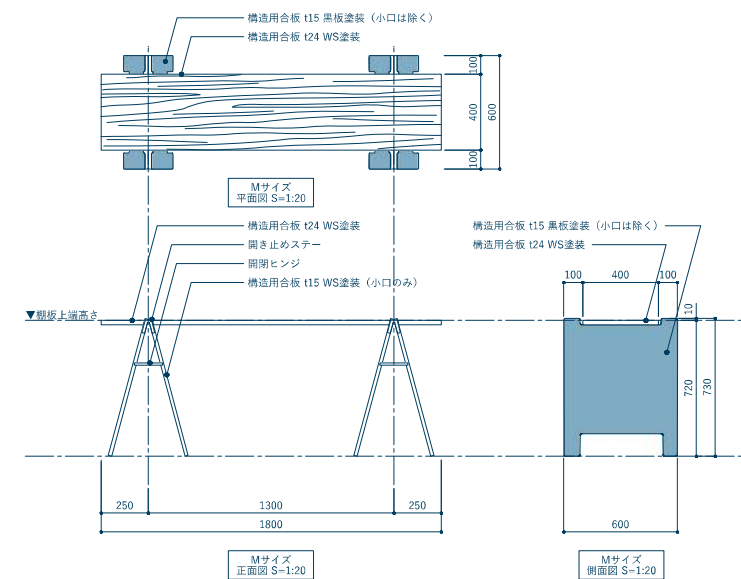
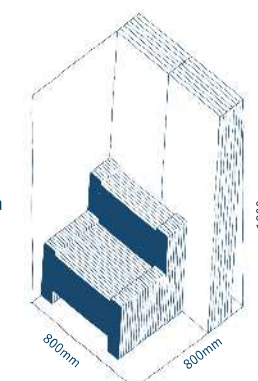
■使用方法 その3

黒板塗料を施した柱脚は、看板としての機能を併せ持つだけではなく、そのまま看板として使用も可能です。歩行者天国時、車道に置くことで店舗と道路が繋がり、店舗の賑わいが店先を越えて車道にまで顔を出すことで、茶沢通りに活気と賑わいをもたらします。



■収納方法

棚板、柱脚ともに立てかけて収納することを想定しています。Sサイズを9セットMサイズを4セットと想定した場合棚板の枚数は13枚柱脚は13セットとなり、幅800mm、奥行き800mm、高さ1800mm以内に収納可能となります。各々のパーツは成人男性1~2人で運搬可能なサイズ、重さとなります。



■概算見積 (Sサイズ9セット、Mサイズ4セットの場合)

項目	単位	数量	単価	金額
構造用合板 3×6板 t 24mm	枚	7	¥ 4,500	¥ 31,500
構造用合板 3×6板 t 15mm	枚	17	¥ 3,500	¥ 59,500
金物 (開閉ヒンジ)	個	13	¥ 1,000	¥ 13,000
金物 (開き止めステー)	セット	13	¥ 2,000	¥ 26,000
下地処理	式	1	¥ 30,000	¥ 30,000
塗装 (黒板塗装、WS塗装)	式	1	¥ 45,000	¥ 45,000
加工・組み立て費	式	1	¥ 45,000	¥ 45,000
運搬費	式	1	¥ 20,000	¥ 20,000
消費税	式	1	¥ 26,900	¥ 27,000
合計 (税込)				¥ 297,000